

世界に平和を・戦争の基地はいらない

横田基地ミニ情報 2020.7.25 No.386 東京・羽村平和委員会発行



コロナ感染者増!

在沖米軍基地の普天間基地やキャンプ・ハンセンでのコロナ感染者増で、感染者の人数を公表するようになりましたが、ようやく在日米軍司令部も在日米軍基地の感染者数を公表するようになりました。7月16日の表です。

しかし、横田基地の人数は出ていません。7月24日の表を友人のFacebookで見つけました。16日の表の右に、24日の表の数字を加えました。手書きの数字です。

USFJ Positive COVID-19 Cases

Current as of: 16 July 2020	ヒ 24日	Current Positive
USFJ-Installation	Yokota	0 4
Camp Zama		1 1
Yokosuka Naval Base		8 9
Atsugi Naval Air Facility		2 3
MCAS Iwakuni		3 3
MCAS Futenma		64 78
Camp Hansen		51 84
Camp Foster		5 0
Camp Kinser		1 1
Misawa AB		3 3
Kadena AB		2 2
Total		140 189

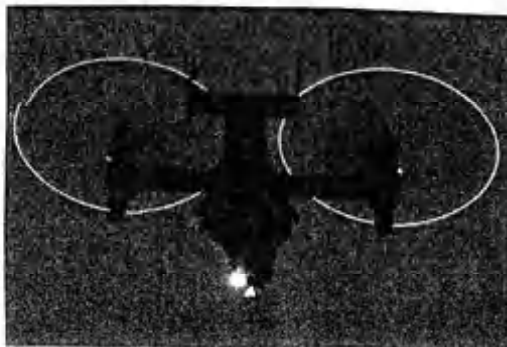
横田基地が4人になっています。

最近、1人が感染したと3回の情報提供がありました。以前には、海軍兵士が複数人感染した事が2回情報提供されています。

4人の説明、さらに現在横田基地で移動制限中等で滞在している人数も明らかにすべきです。(※24日の表で、キャンプ・フォスターがなくなっています。あと1人の感染者はキャンプ・コートニーです。)

CVオスプレイ

夜10時過ぎても飛行、
訓練が増えている!



米軍横田基地(東京 都府県「ふっさ」市な ど多摩地域)の撤去、米空軍特殊作戦機CV-22オスプレイの配備 撤回、危険な訓練の中止を求める座り込み行動が19日、同市で開かれました。横田基地の撤去を求める西多摩の会が毎月行っているもので、今回で138回目。

同会の高橋美枝子代表が、6月にCV22オスプレイから部品が落下・紛失し、7月にはパラシュートの一部が立川市に落下し、足ひれ(ライン)が福生市に落下するなど事故が相次いでいると指摘。「住宅密集地に落ちては人命にかかわる事故で許せない。訓練を中止すべきだ」とあいさつしました。 菅田(つるた)一忠 事務局長が、事故の背景には大規模パラシュート降下訓練、横田基地では初となるオスプレイからの降下訓練など軍事演習の激化があると報告。米軍は住民、自治体の抗議にもかかわらず訓練を強行しました。

米軍横田基地撤去して 東京事故多発に抗議の座り込み



基地の状況を説明する菅田事務局長=19日、東京都福生市



報を明らかにするよう求めていく。新型コロナウイルスでも米軍の影響が出ている。基地を放っておくのはあるべきではない」と訴えました。

山添拓参院議員

パラシュート落下、未だ説明なし

メインパラシュートは立川市西砂町の都水道局浄水所の施設に
誘導傘と袋は住宅地の電線にひっかかっていた



7月16日、横田防衛事務所に 事故解明の申し入れ 17人参加



横田輸送機、陸自第1空てい団
120人乗せ 7月8日、9日
日出生台等で人員降下訓練



ドイツで米落下傘部隊
6人負傷 2019年8月
パラシュート訓練は危険!